

あこがれ千町

「あこがれ千町の会」ニュース No.4 2010年4月24日

連絡先 078・857・8267(よりあい向洋)



看板ができました

「げんき畑ダヨ」に注目を

4月18日、小規模集落の宍粟市一宮町千町（せんちょう）集落で「あこがれ千町の会」による第2回目の作業が行われました。この日、神戸・六甲アイランドの住民たち23人がバスでやってきて交流会が開かれました。作業が終わった後、藤原会長がちょっと照れながら持ち込んだ「あこがれ千町の会 げんき畑ダヨ」と書かれた看板をみんなで立てました。製作した藤原会長は「ダヨとすると、ふざけているのか、としかられるのではなからうかと一晩悩んだ」と言っていました。六甲アイランドの住民からも「親しみがあっていいね」と好評でした。「元気な野菜を千町の会のみんな

なでつくるのだ」という宣言ともいえるだろうと思えます。力作、ありがとうございました。

作業は、4日に行ったシカ除け柵の残りの設置、補強柵の打ち込み、出入り口の整備などと、土手の枯れ草焼き、トラクターによる耕転などです。これらの準備作業が完成して、5月からいよいよ畝（うね）立て、種まきが始まります。



「まるで桃源郷」と感激 六甲アイランドの住民

バスでやってきた六甲アイランドの住民たちは下千町集会所で「あこがれ千町の会」の藤原会長、千町自治会の田中会長などから千町集落の昔と今のようすを聞き、若一



神社、岩塊流(写真・右)などを見学しました。

「山の奥深くに、おだやかな村があり、

気持ちのいい人たちが暮らしているのに驚いた」「まるで桃源郷のようなたたずまいに感激した」という感想が聞かれました。参加者の多くが「会に入会して農作業を手伝いたい」と申し出ていました。おかげで、会員がたくさん増えそうです。

あこがれ千町の会発会式 4月29日 午前中

は地元の河川・道路のクリーン作業に協力します。正午から上千町集会所で発会式と「種まき式」。宍粟市、兵庫県から来賓も出席されます。地元の獅子舞、神戸山手大学の学生によるピアノとフルートが上演される予定です。満開の桜の下で懇親の集いも開かれます。会費2000円。

口座が決まりました 会費、債権の振込口座が決まりました。入金、よろしく。

ゆうちょ銀行神戸六甲アイランド郵便局

加入者名 **あこがれ千町の会** 口座番号 **00930-4-312213**